

特集

病棟看護師必携!

一冊まるごと 退院支援

退院支援の質は病棟が握っている! すべての病院勤務看護師必読の退院支援特集を大幅増ページ特集でお届けします。在院日数の短縮を背景に求められる退院支援について、全体の流れ、病棟看護師が知っておくべき知識・技術、具体的な運営のコツまで徹底解説します。(京都大学病院・宇都宮宏子監修)

1. 退院支援のプロセスを学ぶ

■なぜ退院支援か

■退院支援の3つのプロセス

STEP1 スクリーニングとアセスメント

STEP2 受容支援と自立支援

STEP3 サービス調整(退院調整)

2. 退院支援の実際 複数の視点からみる退院事例

淀川キリスト教病院／京都大学病院／国立病院機構大阪南医療センター／高槻赤十字病院

3. 病棟看護師が押さえておきたい知識と技術

介護保険の知識／褥創ケア／排泄・スキンケア／糖尿病ケア／在宅栄養療法

4. 壁を破る 地域で支える退院

地域の壁を破る 長崎 OPTIM の取り組み／訪問看護体験のススメ／地域医療連携の視点からみた退院支援の現状と課題

編・集・後・記

●「マンガ微分積分」とか「小学生でもわかる量子力学」といったタイトルの本をついつい買ってしまう。なかでも「相対性理論」本はこれまで10冊は読んだような気がします。“所属する「系」が違えば時間・空間が違う(伸びたり、縮んだりする)”という相対性理論のテーマは、たとえば「あなたが見ている世界と私が見ている世界は違う」といった社会構築主義的な世界観として捉えればほとんど違和感はありません。しかしそれが、物理的事実として証明され、それが現実的に利用されているというふうに言われると、どうしても頭に「？」が浮かんでしまいます。空間が縮む? 時間の流れが遅くなる? そんなのどーかしてるぜ!? というのがスーパー文系育ちの偽らざる実感。「私でもわかる相対性理論」までの道はまだ遠そうです。【鳥居】

●「俺はトレーニングしているから大丈夫」、そう思ってここ数か月にわたり暴食を続けてきました。夜遅くの炭水化物に、1日1本の炭酸飲料、お菓子を食べようものなら食べ尽くすまで止まりません。あたりまえですが、食事とトレーニングのバランスが崩れて太りました。鏡の前に立つ自分は誰なのでしょう(いまだに信じられません)。さすがにまずいと思って、体を大きくする筋トレからダイエットへの変更を一念発起(目指すはやせマッチョ)。さっそく、上腕の筋トレを減らし、有酸素運動を増やしています。夕食は、鳥のささみに自分で入れたほうじ茶(黒ウーロンは値段が高い)。今年の夏に腹筋が6バックになるようにがんばってみます。【吉田】

看護学雑誌 第74巻第4号 2010年4月1日発行(毎月1回発行)

発行／株式会社医学書院 代表者 金原優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo ©2010, Printed in Japan

1部定価 1,260円(本体 1,200円+税5%) 年々め予約購読料 13,200円、電子ジャーナル閲覧オプション付 18,200円(いずれも税込、送料弊社負担)

・定期購読のお申し込み先／(株)医学書院販売部 TEL 03-3817-5659

・Vol.72 No.3 以前のバックナンバーのご注文先／(株)東亜ブック TEL 03-3985-4701

『看護学雑誌』編集室(担当／鳥居・吉田・白石) TEL 03-3817-5772

表紙・本文デザイン：DESIGNWORKSHOP JIN

E-mail kangaku@igaku-shoin.co.jp 医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp>

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

【COPY】(社)出版者著作権管理機構 委託出版物)

本書の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。

複写される場合は、そのつど事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。